



やさしく かしこく げんきよく



スキー教室中止します！



今日、1, 2年生が五輪坂スキー場でスキー教室を行いました。これで各学年1回ずつスキー教室を実施したところですが、今週の秋田県内の新型コロナウイルスの増加傾向を見ますと、スキー教室をこれ以上実施することはかなり厳しいと判断し、中止することにいたしました。特に横手保健所管内の感染者が増え、危機感が高まっているのを感じます。ただし、低学年については、学校のグラウンドでスキーをするなどして、来年度につなげていきたいと考えております。各担任から、スキーの持ち帰りについての連絡は、学級通信をご覧ください。

体育館屋根の雪の話

三輪小学校では、冬期間にグラウンドを除雪して校門から学校の玄関まで通路を作っております。どうしてそのようにしているのかご存じでしょうか。

今回は、その理由をお知らせしたいと思います。

今から7年前の平成27年の1月15日の夕方、体育館の屋根から落雪がありました。ちょうどバスケット練習を終えて北側の玄関から出てきた児童の一人がその落雪に巻き込まれてしまったのです。寒い日が続く、体育館屋根には50センチぐらいの雪がたまっていたところに、気温が緩んだため、屋根の雪が一気に落ちてきて、児童が落雪に巻き込まれてしまいました。体育館の玄関には迎えの保護者が数名おり、その様子を見ていたため、すぐに救助し病院に連れて大事なく済みましたが、見ている人がいなかったら、探し出すのが遅くなり大変な事態になるところでした。その当時はまだ、スポ少の子ども達は体育館北側の入り口を使って出入りしておりましたし、冬期間も体育館脇の通路を通しておりました。しかしこの事故の後、現在のようにグラウンドに通路を作り、体育館の南面にスポ少の出入口を作ってもらいました。

以上のような事情があったのです。

実は、昨年の1月上旬の冬休み中にも、体育館屋根からの大きな落雪があり、体育館からだいぶ離して駐車していた職員の車が、落ちた雪で全く見えなくなりました。本校職員総出で雪を掘り、車を出しましたが、屋根からの雪が予想以上に多く、そのすごさを目の当たりにして、危機感を高めたところでした。学校では、体育館の屋根の雪の量を常にチェックして、落雪による事故が起こらないように気を付けております。保護者の皆様には冬場の駐車などご不便をおかけしますがご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

頑張りました全県優勝！

5年生の佐々木さんが、全県の将棋大会で優勝したことを職員室に報告に来てくれました。念願の優勝ができて、うれしそうでした。今後、秋田県代表として全国大会があるそうです。

第40回全国児童画コンクール入賞

入賞

2年 松岡 さん「夜のデート」

4年 古関 さん「私の好きな習字」



※新型コロナウイルスの感染者や濃厚接触者が、日々増えております。登校に関する事で、判断に迷ったら学校へ連絡をお願いします。